

授業科目名	【G】 情報倫理	区分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2		
		その他参照						
科目区分	基本科目:【G】教科及び教科の指導法に関する科目(-----情報)							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための(-----情報必修)科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項: 「情報社会・情報倫理」(高一種免情報)							
サブタイトル	情報社会における倫理			担当者	渡邊 美樹			
授業概要	【概要】	本講義は、情報倫理を通し、電子メディアが切り開いた新しいIT社会を、安全かつ創造的に生き抜く術と考え方の修養を目的とし、今日のIT社会におけるマナーや防衛策の体得と、新たな文化の創造に貢献できる実践力の養成を目指す。						
	【到達目標】	コンピュータ・ネットワークの歴史と発展について理解するとともに、IT社会に対応できる思考力やリテラシーを身につけることができる。						
履修条件	【Gカリキュラム】「コンピュータ各論」の単位を修得していること。							
アクティブラーニングの方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との関連性	特になし							
教科書	必要に応じて資料を配布。							
参考書	必要に応じ、授業の中で指示する。							
評価方法	学習到達度の確認70%, 授業への参加態度30%							
フィードバック方法	質問については回答を, コメントシートについては, 解説を行います。							
評価基準	授業内容についてよく理解していると思なせた者にはその程度に応じてSまたはA、一部不十分な箇所がある者についてはBまたはCとする。また、授業内容への理解自体が不十分な者については、その程度に応じてDまたはE、全欠席など評価不能の場合にはFとする。							

授業科目名	【G】 情報倫理	区分	開講年次	【G】3	単位数	【G】2
		その他参照				
授業回数	授業内容					
1	イントロダクション(講義の進め方など), IT社会と情報倫理 予習: シラバスで授業内容の確認をする(80分程度) 復習: 資料を再読(110分程度)					
2	コンピュータ・ネットワークの歴史と展開 予習: コンピュータの歴史について調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
3	情報リテラシー 予習: 情報リテラシーとは何か調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
4	IT社会とデジタルデバイド 予習: デジタルデバイドとは何か調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
5	IT社会とプライバシー 予習: プライバシー権について調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
6	IT社会と個人情報保護 予習: 個人情報の漏洩について調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
7	IT社会と知的財産権 予習: 知的財産権について調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
8	サイバー・スペースと法 予習: サイバー・スペースの法について調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
9	IT社会と情報犯罪 予習: 情報犯罪について調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
10	IT社会と企業法務 予習: 企業法務について調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
11	情報セキュリティの重要性 予習: 情報セキュリティについて調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
12	AIの進化と倫理①現在の状況を知る 予習: 現在の状況について調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
13	AIの進化と倫理②今後の課題について 予習: 課題について調べる(110分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
14	情報テクノロジーと社会 予習: 第1～14回の授業の確認する(120分程度) 復習: 資料を再読(80分程度)					
15	学習到達度の確認および総括 予習: 第1～14回の授業の復習(120分程度) 復習: 総括について復習のこと(70分程度)					
その他	特になし ※Gカリ:法【選択】スポ【選択】情【選択必修(E)】					